



バイリンガル日本語指導者育成講座

受講者募集！！

Inscrições Abertas para o Curso de Preparação de Orientador do Estudo da Língua Japonesa!!

双语 日语指导员培训讲座 招募听讲生!!

Naghahanap ng mga interesadong mag-aral ng bilingual na pagtuturo ng Nihongo!!

อบรมเพิ่มศักยภาพในการสอนภาษาญี่ปุ่นสำหรับผู้สอนสองภาษา !!

Join us at our Training Seminar for Bilingual Japanese Teachers!!

無料・託児付き
Gratuito - presencia de
baby sitters
免费・提供寄托孩子服务
may librengr
mag-aalaga ng bata
ฟรี・มีบริการดูแลเด็ก
Free of charge.
Childcare available

外国出身のバイリンガルの皆さん！

自分の経験をもとに、来日間もない外国出身者に日本語や日本の制度・習慣を伝えてみませんか？

何を、どう、教えればいいのか？ 一緒に考えながら、ノウハウを習得しましょう！

(この講座の修了者は、日本語教室（9月開始予定）で、実際に先生となって教える体験をします)

Com base na sua experiência pessoal, não gostaria de ensinar o idioma ou o Sistema japonês aos que acabaram de chegar ao Japão? Vamos pensar juntos e aprender sobre o Quê e Como ensinar!

(Àqueles que concluírem o curso, será possível ensinar, na prática, em classes de língua japonesa (previsto para começar em setembro)

先行来日本者、发挥专长帮助新来乍到的外国朋友掌握日语、了解日本社会制度、风俗习惯吧？ 让我们携手一起探讨！追求！

(此讲座的修了者，可在日语教室(预定 9 月份开课)实践体验教课)

Ating ituro sa mga dayuhan ang kaugalian at sistema ng bansang Hapon sa nihongo batay sa ating karanasan. Paano at ano ang dapat ituro? Sama-sama nating isipin at pag-aralan ang kasanayang ipapaalam sa atin. (Ang mga nakapagtapos sa kursong ito ay maaaring magsimulang magsanay o magpraktis na magturo sa mga Japanese classroom (naka iskedyul na uumpisahan sa Setyembre)

ท่านสนใจที่จะถ่ายทอดภาษาญี่ปุ่น ระบบและวิถีชีวิตแบบญี่ปุ่นจากประสบการณ์ของตนเองให้กับผู้ที่เพิ่งมาญี่ปุ่นหรือไม่? จะบอกอะไรบอกอย่างไรดี? มาช่วยกันคิด ร่วมกันเรียนรู้เทคนิคการสอนด้วยกันเถอะ

(ผู้ที่เรียนจบคอร์สนี้แล้วจะต้องเป็นครูฝึกสอนจริงในชั้นเรียนภาษาญี่ปุ่น(ที่จะเปิดในเดือนกันยายน)ด้วย)

Are you a bilingual foreign resident in Nagano? Then why don't you take advantage of your own experiences and teach new foreign comers a Japanese language, systems and customs? You can learn what and how to teach in this seminar through discussions with other participants. (All who finish the course will have an opportunity to teach in the Japanese course starting in September.)

かいさいび
開催日

2015.

5/10、5/24、6/14、6/21、7/5、7/12、8/2 日曜日 (全7日間)

Data de realização: 10 de maio, 24 de maio, 14 de junho, 21 de junho, 5 de julho, 12 de julho e 2 de Agosto Domingo (Total de 7 dias)

举办日: 2015 年 5 / 10, 5 / 24, 6 / 14, 6 / 21, 7 / 5, 7 / 12, 8 / 2 星期日(全讲座共七天)

Petsa ng Seminar: Mayo 10 at 24, Hunyo 14 at 21, Hulyo 5 at 12, Agosto 2, 2015 (Araw ng Linggo- 7 sesyon lahat)

วันอบรม : พฤษภาคม วันที่ 10, 24, มิถุนายน วันที่ 14, 21, กรกฎาคม วันที่ 5, 12, สิงหาคม วันที่ 2 วันอาทิตย์ (รวม7วัน)

Seminar Days: Sunday, May 10 & 24, June 14 & 21, July 5 & 12, Aug. 2, 2015 (7 days)

時間: 午後1時～4時 (①13:00～14:30、②14:30～16:00 の2コマ)

会場: 豊科交流学习センター「きぼう」

Horário: 13h às 16h (2 etapas ①13:00～14:30、②14:30～16:00)

Local: Toyoshina Kouryu Gakushu Center "Kibou"

时间: 下午1点至4点 (①13:00～14:30、②14:30～16:00 的两次讲义)

地点: 丰科交流学习中心 「希望」

Oras: 1:00 Pm～ 4:00 Pm

(Nahahati sa 2 sesyon : ①13:00～14:30、②14:30～16:00)

Lugar: Toyoshina Kouryu Gakushu Center "KIBO"

เวลา: 13:00 น.～ 16:00 น.

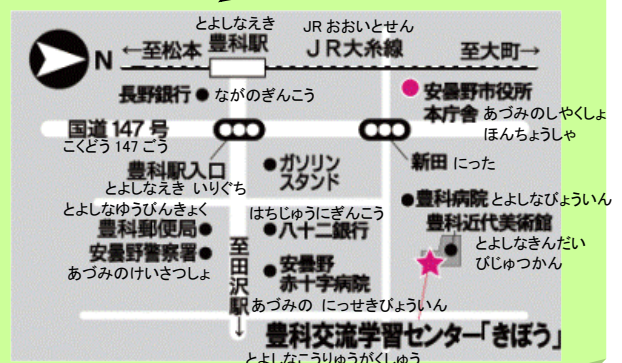
(มี2คาบเรียน ①13:00น.～ 14:30น.、②14:30น.～ 16:00น.)

สถานที่: โทโยชิโนะโคริวกากักชูเซ็นเตอร์ (คิโบ)

Time: 1~4pm (Two Sessions:①1~2:30pm, ②2:30~4pm)

Place: Tovoshina Exchange and Learning Center "KIBO"

豊科交流学习センター「きぼう」
あづみの市豊科5609番地3



こうざれい
講座例

「文化の違いをどう乗り越える? 自分の経験をふりかえってみよう」
「日本の行政サービス、学校の仕組みを学んで伝えてみよう」 (ほか)

Exemplo do Conteúdo 「Como superar as diferenças de cultura? Vamos recordar a nossa experiência」

「Serviços públicos do Japão, Aprender e Explicar sobre o Sistema Educacional」 outros

实例: 「如何正确理解不同文化? 回顾自己走过的历程」

「了解、言传日本行政机构的服务、学校的结构」等等

"Paano maiintindihan ang pagkakaiba ng kultura?" Magbalik-tanaw sa sariling karanasan.

Pag-aaral at pagtuturo ng mekanismo ng paaralan at serbisyo ng administrasyon ng bansang Hapon at iba pa.

ตัวอย่างเนื้อหา: 「จะก้าวข้ามวัฒนธรรมที่ต่างกันได้อย่างไร?」

「มาลองเรียนรู้และถ่ายทอดเรื่องบริการทางราชการและกระบวนการต่างๆในโรงเรียนของญี่ปุ่นกันเถอะ」 และอื่นๆ

Sample topics: "How do you overcome cultural differences? What was it like with you?"
"Let's learn and communicate Japanese administration/school systems" etc.



たいしやうしや
対象者

(1) 母国語が日本語以外の方で、県内に在住している方。

(2) 日常的な場面で使用される日本語を理解でき、一般的な話題に関する読み物を読んで理解することができる方。(日本語能力試験N2以上が目安)

★原則として、全日程に参加できる方。修了者には修了証を発行します。



Público Alvo (1) Que o idioma materno não seja o japonês e que esteja residindo na província de Nagano.

(2) Que compreenda o japonês usado no cotidiano e a leitura de temas gerais. (Como referência, ter o nível 2 do exame de proficiência em língua japonesa.)

★ Por regra, pessoa que possa participar do curso inteiro. Aos que concluírem o curso será emitido um Certificado de Conclusão.

招募条件 (1) 不以日语为母语的居住在县内者。

(2) 理解日常生活中的日语, 就一般话题的读物看得懂者。(日语能力考试二级以上)

★原则上规定要全讲座出席。针对全讲座修了者颁发修了证。

Kwalipikasyon (1) Hindi Japanese ang native language, naninirahan sa Nagano Prefecture.

(2) Nakakaintindi ng wikang Hapon na ginagamit sa pang-araw araw, nakakabasa at nakakaintindi ng pangkalahatang paksa sa wikang hapon. (mayroong Japanese language Proficiency Level 2 at higit pa)

★Ayon sa panuntunan, makatanggap ng sertipiko para sa mga naka attend ng kumpleto sesyon.

คุณสมบัติ (1) ผู้ที่อาศัยอยู่ในจังหวัดนากาโนะและไม่ได้ใช้ภาษาญี่ปุ่นเป็นภาษาแม่

(2) สามารถเข้าใจภาษาญี่ปุ่นที่ใช้ในชีวิตประจำวัน และสามารถอ่านทำความเข้าใจในหัวข้อต่างๆไปได้ (ความสามารถภาษาญี่ปุ่นประมาณระดับ2ขึ้นไป)

★ เป็นผู้ที่สามารถเข้ารับการอบรมได้ทุกครั้งโดยจะมีการออกประกาศนียบัตรจบหลักสูตรให้ผู้เข้ารับการอบรมด้วย

This seminar is for (1) A resident of Nagano Prefecture whose native language is NOT Japanese,

(2) and understands daily Japanese, and can read Japanese materials about general topics (approximately JLPT N2 level or higher)

★As a general rule, you will need to attend all sessions. A certificate of completion will be given to those who complete the course.

もうしこみさき
申込先

ながのけんこくさいかきょうかい

長野県国際化協会 (ANPI)

Local de Inscrição: Associação de Internacionalização da Província de Nagano (ANPI)

報名处: 長野県国際化協会 (英文简称 ANPI)

Mag-aplay sa Association of Nagano Prefecture for Internationalization (ANPI)

สมัครได้ที่ สมาคมนานาชาติจังหวัดนากาโนะ (ANPI)

To attend, apply to: ANPI (Association of Nagano Prefecture for Internationalization)

[TEL] 026-235-7186

[FAX] 026-235-4738

[E-mail] mail@anpie.or.jp

申込期限: 2015年4月27日(月)

申込書を、メールまたはFAXで送ってください。

Prazo de Inscrição: 27 de abril de 2015 (seg)

Favor enviar a ficha de inscrição por E-mail ou Fax.

報名期限: 截止 2015年4月27日(星期一) 可以电子邮件或传真形式报名。

Deadline: April 27, 2015 (Lunes) Ipadala ang aplikasyon sa pamamagitan ng e-mail o fax.

หมดเขตสมัคร: วัน(จันทร์)ที่ 27 เมษายน พ.ศ.2558 กรุณาส่งใบสมัครทางเมลล์ หรือ ทางแฟกซ์

Application Deadline: Monday, April 27, 2015 Please send us the application form by mail or fax.

バイリンガル指導者の役割^{やくわり}とは

石井恵理子(東京女子大学)

ishiieriko@gmail.com

1. 「^{ちいき}地域の日本語教育」の目的

日本語教育は、なんのため？ だれのため？

- ・個人^{してん}の視点から
- ・社会の視点から

2. 多文化^{たぶん}共生^{かきょうせい}社会^{しゃかい}を支えること^{ささ}ばの教育

多文化共生社会を支える日本語教育とは、「地域社会で生活する、さまざまな言語文化の人々が、自分らしく、よりよく生きていくための日本語教育」

<基本^{きほん}の考え方>

- ・それぞれの地域^{とくせい}の特性に合った、地域全体の日本語教育システムをつくる
- ・人が生きていくことの全体(Life)を視野^{しや}に入れた教育・支援^{しえんたいせい}体制をつくる
 - 命^{いのち}の安全^{まも}が守られ、安心してらせること
 - 日々の生活^{かいてき}を快適^{ゆた}で豊かなものにしていくこと
 - 自分らしい人生^{じつげん}を実現^{じつげん}していくこと

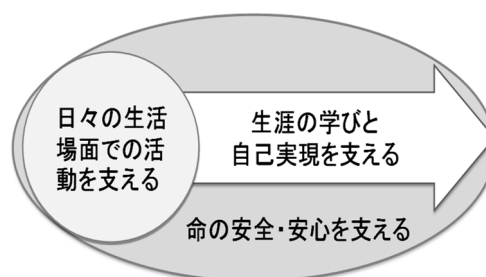


図 Lifeを支える日本語教育

「^{じせだい}次世代を育てる」という重要な課題^{かだい}

- ・多文化共生社会の実現には、将来^{しょうらい}の日本社会を担^{にな}う子どもたちを豊かに育^{はぐく}むことが重要！

自分の子どもの将来に希望が持てる 社会でこそ、人は安心して生きていける

<問題点>

- ・子どもたちは、十分に教育を受けることができるか(政策^{せいさく}・制度^{せいど}、運用^{うんよう}実態^{じったい})
- ・日本語力とともに、それぞれの言語文化をどのように守り、受け継^ついでいくか

親は「自信のあることば」で子育てができているか？

子どものことばの力を育てるには、十分な言語^{かんきょう}環境^{ひつよう}が必要。まわりの大人たちが、自信のあることばで子どもと話すことが何よりだいじなことだが...

「子どものことばの力」については、6月22日にくわしくお話しします。

3. 多文化共生社会をつくるために、ことばの教育は何をすべきか、何ができるか

努力しなければならないのは、“外国人”だけ？

日本語ができるようになれば、問題はなくなる？

問題を解決していくことにつながる日本語教育とは？

このような観点から、「バイリンガル指導者の役割」をどう考えますか？
次の時間と合わせて考えましょう。

異文化社会でくらすこと、異文化の人々とかがわりあって生きること

石井恵理子（東京女子大学）

1. 異なる言語文化の社会で経験した問題について、考えてみる

(1) 自分の経験をふりかえる

ほかの人の経験を知る

* それぞれが「異文化の日本」での経験や感じたこと

同じこと / 違うこと

* 重要だとおもう問題は何か

(2) 重要だとおもう「問題」について、具体的に考えてみよう

- ・なぜ問題がおこったか
- ・問題は解決したか yes：どうやって？
 No：どうなった？

(3) 問題を解決するには、どうしたらよいか

2. コミュニケーションのためのことばの教育

コミュニケーションを成り立たせるのは、言語能力だけではない。たとえば、J.V. ネウストプニーは、つぎのような能力をあげている。

- ・文法能力（ことばを正しく使う能力）
- ・社会言語能力（ことばを適切に使う能力）
- ・社会文化能力（適切に行動する能力）

* 「適切さ」は、文化によってちがうことがある。また、適切に行動するためには、社会のしくみや制度などについての知識が必要になる

3. 多文化共生コミュニケーション能力

異文化の人々がおたがいにかかわりあい、コミュニケーションしながら生活すれば、トラブルがおこるのは、あたりまえ

- ・トラブルをどうやってのりこえていくかが重要！
- ・コミュニケーションの問題解決は、双方向の努力でおこなう = 対話
- ・対話のためのことばを学ぶには、対話の実践をとおして学ぶ = 協働

つまり、協働活動をとおして異文化間対話の力をつける

* 言語文化的「多数派」と「少数派」の力関係をそのままにすれば、本当の問題解決にならない

日本語母語話者も、異文化の相手と対話する能力を身につける必要がある

= 言語管理能力・問題解決能力・異文化理解能力

(多文化共生コミュニケーション能力)

日本語母語話者、非母語話者の両方が学ばなければならないこと

両方に働きかける必要がある

価値観の多様性とコミュニケーション

tokuia@shinshu-u.ac.jp 徳井 厚子（信州大学）

目的：価値観(Value)はふつうは目にみえないものです。しかし、わたしたちがコミュニケーションするときに、価値観が違っていると、誤解がおきます。きょうは、価値観の違いについて考えます。そして、価値観の違いでおきた誤解をどう解決したらよいか考えます。

1 価値観とは何か

人々の考え方の基本

「正しい」「正しくない」などの判断の基準

2 言語行動と価値観

Q1. 災害がおきました。あなたが家の中でひとつだけ「もの」を持ちだすとしたら、あなたは何をもっていきますか？

Q2 あなたはグループのリーダーを選ぶとしたら、どんな人を選びますか？

重要だと思う順に番号をかいてください。

明るい() 決断力がある() 実行力がある() 人間関係がよい()
人の話をよく聞く()

Q3 きょうは、Aさんの誕生日です。Bさんがみんなを誘って、同じところではたらいっている5人で食事に出かけました。みんなで食事を楽しみました。その後、お金をどのように払いますか。でかけた5人は次の通りです。

Aさん 女性 20歳 Bさん 女性 20歳 Cさん 女性 22歳

Dさん 男性 22歳 Eさん 男性 21歳

3 言語行動と文化的背景

Aさんは、日本にきた中国人で、ある会社につとめています。ある日、パーティーがあり、皆わりかん（同じお金を払って）で参加しました。次の日、そのパーティーで会ったBさんが、「きのうは、ありがとうございました」とAさんにいいました。Aさんは、Bさんに何もおごっていないのに、なぜ「ありがとう」というのかわかりませんでした。

Aさんの考え

Bさんの考え

4 どのように解決するか

ケース1

Aさんはある国際交流団体の仕事をしていて、外国の団体のBさんとやりとりをしています。あるとき、新しいイベントをしようと思って、Bさんに連絡しました。Bさんは「こちらで検討してみます」という返事をAさんにくれましたが、2週間たっても返事がきません。Aさんは、こまってしまいました。

Bさんの行動

Bさんの行動の理由

*

*

*

*

*

バイリンガル日本語指導者育成講座
日本語の整理とブラッシュアップ1

「^{るい} ^じ ^{ひょうげん} ^{つか} ^わ
類似表現の使い分け」

佐藤 佳子(さとう よしこ)

松本市日本語教育システムコーディネーター

松本市多文化共生プラザ相談員

yoshikomi0808@gmail.com

2015(平成 27)年 6 月 14 日(日)

午後 1 時～2 時 30 分

豊科交流学習センター「きぼう」

に ^{ほん} ^ご ^{べんきょう} ^{ひと} ^{つぎ} ^{しつもん} ^う
日本語を勉強している人から次のような質問を受けたら、みなさんはどう^{こた}えますか。

みなさんの^{こと} ^ば ^{たい} ^{かんかく} ^{せいり} ^{ほか} ^{ひと} ^{せつめい} ^{かんが}
言葉に対する感覚を整理しながら、他の人に説明することを^{かんが}えてみましょう。

Q1: 「^{たか}もっと高い」と「^{たか}ずっと高い」では、^{ほう} ^{たか}どちらの方が高いですか？

Q2: 「うれしい」と「^{たの} ^{つか} ^{かた}楽しい」の使い方がわかりません。

Q3: 「～にくい」と「～^{おな}づらい」は同じ意味ですか？

Q4: 「^{あめ} ^ふ ^{はじ}雨が降り始めた」と「^{あめ} ^ふ ^だ雨が降り出した」は、^{ちが}どう違いますか？

Q5: 「^{なら}習^{はじ}い始めたところです」と「^{なら}習^{はじ}い始めたばかりです」は、^{おな}同じですか？

Q6: 「^た食^られる」はどんな^{とき}時に^う受^みけ身^いの意味になりますか。

Q7: 「せっかく」と「わざわざ」は、どう^{つか}使いますか。

Q8: 「^か風^ぜ邪をひかないように」ですか？「^か風^ぜ邪をひかないために」ですか？

Q9: 「つい」「^{おも}うっかり」「^{おも}思^{ちが}わず」の^{おし}違いを教えてください。

Q10: 「まだ^た食^べない」と「まだ^た食^べていない」は、^い意^み味^{ちが}が違いますか？

バイリンガル日本語指導者育成講座

日本語の整理とブラッシュアップ2

「^に ^ほ ^ん ^ご ^が ^く ^{しゅう} ^{しゃ} ^{まち} ^が 日本語学習者の間違いやすいポイント」

佐藤 佳子(さとう よしこ)

松本市日本語教育システムコーディネーター

松本市多文化共生プラザ相談員

yoshikomi0808@gmail.com

2015(平成 27)年 6 月 14 日(日)

午後 2 時 30 分～4 時

豊科交流学習センター「きぼう」

^{つぎ} 次のような^{まちが}間違いに^き気づいたら、どうやって^{おし}教えてあげればいいでしょうか。

みなさんが^に ^ほ ^ん ^ご ^{べんきょう} ^{とき} 日本語を勉強した時のことを^{おも}思い出しながら、^{かんが} 考えてみましょう。

1. 「^{おも} いいだと思います」

2. 「^{おし} ここがわからないんですから、教えてください」

3. 「^{わたし} ^{あたま} ^{いた} 私の頭は痛いです」

4 . 「^め目がいいですね。あんな^{とお}遠くの^{ちい}小さい^じ字が^み見られるんですか」

5 . 「^{きょうと}京都へ^い行けば、^ゆ湯^{どうふ}豆腐を^た食べたいです」

Q1: 「もっと^{たか}高い」と「ずっと^{たか}高い」では、どちらの方が^{ほう}高いですか？

A さんの^{ねんしゅう}年収: 800^{まんえん}万円。 B さんの^{ねんしゅう}年収: 1000^{まんえん}万円。

B さんの^{ねんしゅう}年収は A さんより()^{たか}高い。

A さんの^{ねんしゅう}年収: 800^{まんえん}万円。 B さんの^{ねんしゅう}年収: 2000^{まんえん}万円。

B さんの^{ねんしゅう}年収は A さんより()^{たか}高い。

もっと ^{きじゆん}基準となる A^{いじょう}以上に～。

例) もっとが^{べんきょう}んばって勉強しなさい！

ずっと A と B の^さ差が^{はげ}激しい。

例) ^{とうきょう}東京と^{おおさか}大阪とでは、^{とうきょう}東京の^{ほう}が()^{じんこう}人口が^{おお}多い。

〔参考〕 彼女は^{あさ}朝からずっと_____。

Q2: 「^{たの}うれしい」と「^{つか}楽しい」の^{かた}使い方がわかりません。

^{ひさ}久しぶりに^{ともだち}友達と^あ会って、_____。

そのあとカラオケに^い行って、_____。

たの
楽しい その^ば場がとてもよくて、^{あか}明るく^{まんぞく}満足した^き気持ちになる。

うれしい その^{とき}時の^{よろこ}喜びの^き気持ち。

○^{たの}楽しい人 ○^{たの}楽しい^{おんがく}音楽

×^{ひと}うれしい人 ×^{おんがく}うれしい音楽

Q3: 「～にくい」と「～づらい」は同じ意味ですか？

このハンバーガーは、^{おお}大きすぎて^た食べ()。 ^{ぶつりてき りゆう}物理的な理由

^{こども}子供がハンバーガーを^ほ欲しそうに^み見ている、^た食べ()。 ^{しんりてき}心理的な
^{りゆう}理由

A: ^{たなか}田中さんって、^{かいしゃ}会社クビになったの？

B1: そうらしいんだけど、^き聞きにくくて… (どうやって^き聞いていいかわからない)

B2: そうらしいんだけど、^き聞きづらくて… (かわいそうで^き聞けない)

^{さんこう}[参考] 「～がたい」

^た耐えがたい、^{ゆる}許しがたい、^{しん}信じがたい、^{わす}忘れがたい など

Q4: 「雨^{あめ}が降^ふり始^{はじ}めた」と「雨^{あめ}が降^ふり出^だした」は、どう違^{ちが}いますか？

田中^{たなか}さん、遅^{おく}れるらしいから、先^{さき}に食^たべ()うか？

止^とまっていた車^{くるま}が、急^{きゅう}に動^{うご}き()てびっくりした。

だ 出^{きゅう}す 急^{きゅう}に/とつぜん～始^{はじ}める。

泣^なき出^です、笑^{わら}い出^です、怒^{おこ}り出^です など

Q5: 「習^{なら}い始^{はじ}めたところ

A: 今^{いま}、何^{なに}してる？

B: 今^{いま}ちようど帰^{かえ}ってきた()。

A: いい人^{ひと}がいるんだけど、今^{こんど}度^あ会^あってみない？

B: うーん、まだ離^り婚^{こん}した()だから、ちょっとね…。

～たところ 「直^{ちよくご}後^ご」という事^じ実^{じつ}だけ

～たばかり あまり時^じ間^{かん}がたっていないくて、次^{つぎ}の段^{だん}階^{かい}ではない。

例^{れい}: 日^に本^{ほん}に來^きたばかりなので、_____。

習^{なら}い始^{はじ}めたばかりなのに、_____。

結^{けっ}婚^{こん}したばかりなので、_____。

結^{けっ}婚^{こん}したばかりなのに、_____。

[参^{さん}考^{こう}] ～たばかり + 名^{めい}詞^し

もらったばかりの給料きゅうりょうを落おとした。

Q6: 「食べられる」はどんな時ときに受け身うみの意味いみになりますか。

リンさんは、納豆なっとうが食べた(ら)れる。()

ねずみは、ねこに食べたられる。()

先生せんせいは、いつも魚さかなを食べたられる。()

「食べる」は、動詞どうしの2グループ。

2グループは、可能かのう・受け身うみ・尊敬そんけいが同じ形おな かたちになる。

1グループ 飲めるの(可能かのう)、飲まれるの(受け身うみ)、飲まれるの(尊敬そんけい)

3グループ 来こ(ら)れるかのう(可能)、来こられるうみ(受け身)、来こられるそんけい(尊敬)

できるかのう(可能)、されるうみ(受け身)、されるそんけい(尊敬)

Q7: 「せっかく」と「わざわざ」は、どう使いますか。

わざわざ (もっと簡単なやり方があるのに/必要ないのに) 大変なやり方です。

< A さんが恋人のために遠くのケーキ屋さんまで買いに行く >

友達: えー、わざわざそんなところまで買いに行くの？

恋人: 私のために、わざわざありがとう！

せっかく < 苦労して/無理をして > 貴重なお金や時間を使って～する。

せっかくがんばって高校に入ったの

に、_____。

せっかくここまで来たんだか

ら、_____。

せっかくの連休だか

ら、_____。

Q8: 「風邪をひかないように」ですか？「風邪をひかないために」ですか？

ように A できることを目指して、がんばって～する。

留学**できる**ように、毎日勉強します。(できたらいいなあ)

無意志動詞(自動詞、可能動詞、見える、聞こえる、わかる など)

ために A を目的に～する。

留学**する**ために、毎日勉強します。(絶対するぞ！)

意志動詞

(例) ^{れい} 海外旅行^{かいがいりょこう}に行く^いために、パスポート^とを取った。

Q9: 「つい」「うっかり」「思わず」の違いを教えてください。

つい ^{わる}悪いことだとわかっていても、がまんできなくてしてしまう。

ダイエット中^{ちゅう}なのに、つい_____。

うっかり ^き気をつけなかった、だからしてしまった。

うっかり_____てしまった。

思わず ^{なに}何かを^み見たり^き聞いたりして、^{なに}何も^{かんが}考えずにすぐしてしまった。

_____ ^みを見て、^{おも}思わず^{さけ}叫んだ。

Q10: 「まだ食べない」と「まだ食べていない」は、意味^{いみ}が違いますか？

まだ食べない ^{じぶん}自分の意志^{いし}で^た食べない。

^{かれ}彼が来るまで、^{わたし}私はまだ^た食べません。

まだ食べていない 「^た食べていない」という^{じじつ}事実だけをあらわす。

A: もうご飯^{はん}すんだ？

B: ううん、まだ^た食べてない。

1. 「いいだと思^{おも}います」

ふつうたい 普通体 と思^{おも}います。

(名詞) ^{めいし} 雨^{あめ}です _____ と思^{おも}います。

(な形容詞) ^{けいようし} 親切^{しんせつ}です _____ と思^{おも}います。

(い形容詞) いいです _____ と思^{おも}います。

(動詞) ^{どうし} 行^いきます _____ と思^{おも}います。

行^いきました _____ と思^{おも}います。

行^いきません _____ と思^{おも}います。

行^いきませんでした _____ と思^{おも}います。

「～と言^いっていました」なども同^{おな}じ。

2. 「ここがわからないい^{おし}んですから、教^{おし}えてください」

～んです (強^{つよ}) 説^{せつめい}明^{めい}してほしい 「その指^{ゆび}輪^わ、どうしたんですか？」

説^{せつめい}明^{めい}したい 「彼^{かれ}にもらったんです。」

自^じ分^{ぶん}自^じ身^{しん}で納^な得^{とく} 「アメリ^すかに住^すんでいたから、英^{えい}語^ごがわかるんです

ね」

「～んですから」という言^いい方^{かた}は、ほとん^つど使^{つか}わない。(「～んですが…」はよく使^{つか}う)

とて^{つよ}も強^{しゅちう}く主^{あいて}張^せして、相^{あいて}手^てを責^せめている感^{かん}じがする。

「ここがわからないので、^{おし}教えてください」 のでに代^かえるとよい。

3. 「^{わたし あたま いた}私の頭は痛いです」

○^{わたし うで ふと}私の腕は、太いです。 ^{とくちょう せいしつ}「特徴や性質をあらわす」= OK

×^{わたし あたま いた}私の頭は、痛いです。 ^{かんかく}「感覚をあらわす」= ^{つか}使えない。

^{わたし あたま いた}(私は)頭が痛いです。 ^{ば あい}この場合、^{わたし い}「私は」は言わない。

4. 「^め目がいいですね。あんな^{とお}遠く^{ちい}の^じ小さい字^みが見られるんですか」

み見られる ^み見ることができる^{じょうたい}状態にある。 ^{いま}今はまだ^{しか い}視界にない。

チャンス！

^{きょう はや かえ}今日は早く帰れるから、サッカーの^{し あい}試合^みが見られる。

^{ねん いちど ごかいちよう}年に一度の御開帳の時^みしか見られない。

み見える ^{しか い}視界に入る。 ^{し ぜん}自然に^め目^{はい}に入る。

視覚

ビルとビルの^{あいだ}間から、^{そら}空^みが見える。

このごろ^め目が悪^{わる}くて、^{こくばん}黒板^じの字^みがよく見え^みない。

^{りようほうつか}(両方使えるとき)

^{きょう てんき}今日は天気^{ふ じ さん}がいいから、富士山^みが見られる。

^{きょう てんき}今日は天気^{ふ じ さん}がいいから、富士山^みが見える。

4. 「京都へ行けば、湯豆腐を食べたいです」

□と 「このスイッチを押すと、電気がつきます。」 = ○～たら、○～ば

< A をすると、いつも B になる >

「トンネルを出ると、雪が降っていました。」 = ○～たら、×～ば

< 発見や過去(～た) >

□は 「安ければ、買います」 = ○～たら、×～と

< 仮定、もしも >

□たら 「昼ご飯を食べたら、買い物に行きます」 = ×～と、×～ば

< 動作の順番 >

「と」と「ば」には、後ろに来る文章に制限がある。「たら」は、なんでもだいじょうぶ。

「と」、「ば」 +	{	× ～たいです(意志)
		× ～ましょう(勧誘)
		× ～てください(依頼)
		× ～なさい(命令)

ただし、「A が～すれば、B が…」のように、A と B の主語が違えば使える。

「彼が行けば、私も行きたい。」

子どものことばの力を育てる

日本語学習支援に際して知っておくべきこと

石井恵理子（東京女子大学）

1. 子どものことばを育てるために必要な視点

(1) 言語および認知力などさまざまな側面での発達段階

認知（考える力）、情意（感じる力）、社会性（社会の一員として行動する力）、身体、
「ことばは発達のなかから生まれ、さらにその発達そのものを大きく変えていく」岡本(1982)

(2) 子どもの背景にあるそれぞれの言語の習得状況、バランス

日本語だけでは見えない言語能力の全体

(3) 家庭・学校(保育所)・地域の言語環境

言語接触の量と質、さまざまな言語使用場面による違い

2. ことばの力とは

具体的な場面での基礎的な対人コミュニケーションの力

（一次的ことば、生活言語能力）

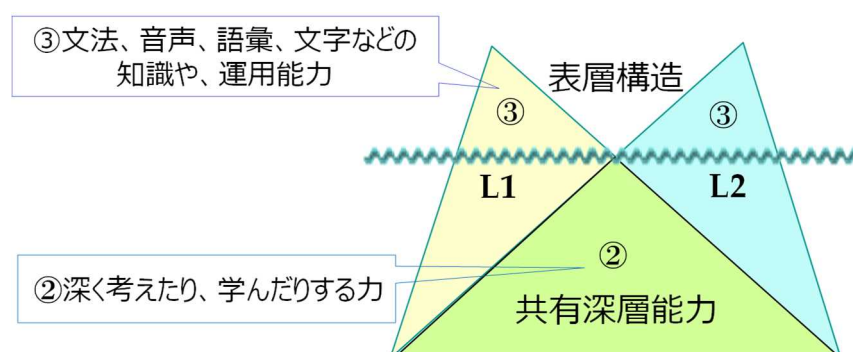
学習や深い思考など、ことばで複雑な内容や考えを説明したり、理解を深めたりする力

（二次的ことば、学習言語能力）

と の基礎となる、ことばの知識・運用技能

3. 第1言語（L1）と第2言語（L2）の関係

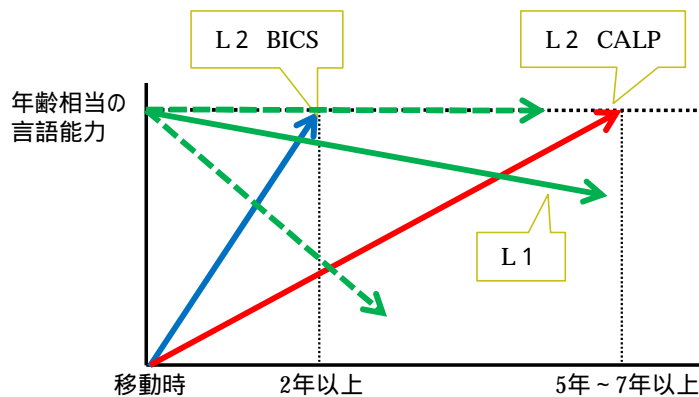
< 図1 > Cummins の冰山図



* どちらかの言語で が身につくと、もう一つの言語の がしっかり伸びれば、 は2つの言語の間で共有される

* 子どもの が伸びるには、十分な言語コミュニケーションが必要

<図2> L2の習得とL1の保持・喪失



4. ことばを育てる

子どものことばの力を育てるということは、「言語項目」(文法や発音、語彙など)を知識として教え込むことではない！ 子どもの全人的発達(考える力、豊かな心、人との関係、自分に対する自信など、人間としての全体的な発達・成長)の中心として育てていくもの
「母語がしっかり身について、考える力や豊かな心など、人としての力が育った大人」の第2言語学習と同じように考えることはできない。(文法知識を積み上げる教え方は、特に年齢のひくい子どもにはまったく良くないやり方)

- ・子どもにとって「意味のあること」の中に、学びが生まれ、ことばが育つ
- ・自分にとって意味のある目的のために、まわりのものに働きかける主体的な行為 = 学び
- ・興味・関心を感じると、もっと知りたい、ほかの人に伝えたいという気持ちが生まれ、ことばを使う必要が出てくる。そのときが、ことばを学ぶとき！
- ・文法や、語彙、文字を子どもにとっての「意味」と切り離して教えるやり方は、全てのこどもが学べるやり方ではない。ついてこれない子を、「ダメな子」と見てしまうことにつながる。
- ・手や口を動かす「作業」ではなく、子どもに「学びの活動」を！

参考文献

岡本夏木 (1982) 『子どもとことば』 岩波新書

岡本夏木 (1985) 『ことばと発達』 岩波新書

桶谷仁美 (2007) 『家庭でバイリンガルを育てる 0歳からのバイリンガル教育』 明石書店 (*この本は、日本語と英語の2言語で書かれています)

川上郁雄、石井恵理子、池上摩希子、齋藤ひろみ、野山広 (2009) 『「移動する子どもたち」のことばの教育を創造する ESL教育とJSL教育の共振』 ココ出版

中島和子 (2001) 『バイリンガル教育の方法 12歳までに親と教師ができること』 アルク

宮崎幸江 (編) (2014) 『日本に住む多文化の子どもと教育 ことばと文化のはざまで生きる』 上智大学出版

にほん きょういく がっこうぶんか 日本の教育と学校文化

おお はし はる み
大 橋 春 美

いいだ しりつやまもとしょうがっこうきょう ゆ
飯田市立山本小学校教諭

1. にほん きょういく 日本の教育

がっこう ぶんるい 学校の分類

にほん きょういく しょうきょういく しょうがっこう ねん ちゅうとうきょういく ちゅうがっこう ねん こうとう
日本の教育は、初等教育（小学校6年）、中等教育（中学校3年、高等

がっこう ねん こうとうきょういく こうとうせんもんがっこう せんしゅうがっこう せんもんがっこう たんきだいがく だいがく
学校3年）、高等教育（高等専門学校、専修学校＝専門学校、短期大学、大学、

だいがくいん
大学院）があります。

こうとうがっこう こうこう とくべつにゅうし ながのけんこうりつこうこう ばあい
高等学校（高校）特別入試（長野県公立高校の場合）

とくべつはいりょ ・特別配慮

たいしょう 対象

ア、がいこく たいざいきかん けいぞく ねんいじょう きこくご ねんい ない もの
ア、外国での滞在期間が継続して2年以上で、帰国後2年以内の者。

イ、ちゅうごくざんりゅうほうじん さんせい きこくご ねんい ない もの
イ、中国残留邦人の三世まで。帰国後6年以内の者。

ウ、にゅうこくご ざいにちきかん ねんい ない ざいけんがいくじん
ウ、入国後の在日期间が3年以内の在県外国人。

ないよう
内容

ア 募集定員の「枠外」で選抜する。

イ 学力検査については、数学、理科、英語の3教科とし時間は10分間

延長する。国語と社会に替えて、作文と面接を実施する。

ウ 読みに関する問題を除くすべての漢字にふりがなをふった問題冊子

を使用する。漢字の読みについての質問は受け付けない。

・特別措置（平成25年度から）

たいしょう
対象

ア 外国での滞在期間が継続して2年以上で、帰国後2年を超え4年

以内の者。

イ 在日期間が3年を超え6年以内の在県外国人。

ないよう
内容

ア 募集定員の「枠内」で選抜する。

イ 読みに関する問題を除くすべての漢字にふりがなをふった問題

冊子を使用する。漢字の読みについての質問は受け付けない。

ウ 学力検査日程と検査教科については、一般の受検生と同様とする。

2 . 日本^{にほん}の学校文化^{がっこうぶんか}

・学校行事^{がっこうぎょうじ}

・学校の規則^{がっこう きそく}

・持ち物^{も もの}

・PTA組織^{そしき}

・その他^た

きょういくげんば しえん おや よ そ
教育現場での支援・子どもや親にどう寄り添うか

ばいりん が る にほんごしどうしゃ つた
～ バイリンガル日本語指導者としてできること、伝えられること ～

がっこう つか にほんごひょうげん
～ 学校とのやりとりで使う日本語表現 ～

松本市子ども日本語支援センター コーディネーター
栗林恭子

1) バイリンガル日本語指導者として、活動の可能性

どこで? がっこう こうみんかん にほんごきょうしつ
学校、公民館などの日本語教室

だれに? こども ようじ しょうちゅうがくせい ぎむきょういく お
子どもたち(幼児、小中学生、義務教育を終えた子どもたち) その親たち

なに? にほんご ぼご きょうかがくしゅう しえん
何を? 日本語、母語による教科学習の支援、

カウンセリング、せいかつしゅうかん がっこうせいかつ しんがくしどう
カウンセリング、生活習慣、学校生活、進学指導、

ぼごほじ
母語保持

2) がっこうげんば
学校現場で

子どもたちに

にほんごしどう ... ぼご にほんごしどう ゆうこう こ
日本語指導 ... 母語による日本語指導が有効な子どもたちに。

ねんれい あ ぼご そだ
(年齢に合った母語が育っている子どもたち、母語で考える力がある子どもたち)

母語による教科支援 ... しょうがっこうこうがくねん ちゅうがくせい
母語による教科支援 ... 小学校高学年～中学生

母語によるカウンセリング

せんせい ほごしや
先生、保護者、クラスメートなど

つうやく ... らいにち てんにゅうじ こんだんかい かていほうもん
通訳 ... 来日や転入時、懇談会や家庭訪問

ほんやく ... おたより つうちひょう
翻訳 ... お便り、通知票など

はしわたしやく 橋渡し役 ... 日本人の子どもたちと外国由来の子どもたち

日本人の親たちと外国由来の親たち (P T A活動、ママ友)

がっこうげんば はい
学校現場に入るとのこと

Ex) まつもとし ばあい ... まつもとし こどもにほんごしえん
松本市の場合 ... 松本市子ども日本語支援センターの「バイリンガル支援員」として

まつもとしたぶん かきょうせい ぶらざ そうだんいん
松本市多文化共生プラザの「相談員」として

がっこう ぎょうせい かか しごと
学校や行政と関わる仕事

ボランティアではなくプロとして... こうへいせい ちゅうりつせい かくじつせい
公平性、中立性、確実性

3) 公民館など、だれもが参加可能な日本語教室で

子どもたちに

日本語指導

母語による教科支援 ... 学校の宿題

母語保持教育

ほごしや
保護者たちに

日本語指導 ... 学校とのやりとりで役立つ日本語表現

でんわ しかた れんらくちょう ていしゆつぶつ
電話の仕方、お便りの読み方、連絡帳や提出物の書き方

しこうりよく そだ げんごせいかつ ぜんかい こうざ
思考力を育てる言語生活について ... 前回の講座を思い出して！

じょうほうていきょう しらない りかい
学校生活の情報提供 ... “知らない”ということを理解する。

4) 考えてみましょう。やってみましょう。

1 あなたは、日本語教室で、子育て中(学校に子どもが行っている)のお父さん、お母さんに日本の学校について話します。

どんなことを伝えることができますか。

2 お父さん、お母さんが学校と関わるのは、どんな時でしょう。

保護者（お父さん、お母さん）が学校と関わる場面

・ 日常的な場面

直接的に（先生と顔を合わせる）… 参観日（参観 学級・学年PTA）

行事（例・運動会、音楽会、プール参観）

個別懇談会、家庭訪問

間接的に（先生と顔を合わせない）… 学校からのお便り、通知票

・ 特別な場面

個人的に、先生と話をする必要があるとき（緊急の連絡、相談）

学校からのお便り

- ・ 学校行事などのお知らせ 「いつ」「どこ」「何をする？」「持ち物」「注意点」
- ・ 学校のニュース（学年・学級だより）

連絡事項も書いてあることがあるので、気を付ける。

- ・ 提出が必要な書類（年度初めの家庭調査票、健康調査票、アンケートなど）

内容を読んで、必要なところを書いて学校に提出する。締め切りを守る。

- ・ チラシ類

学校の配慮

お便りにルビをふる。 大事な部分は印をつける。

やさしい日本語で保護者に説明する。

保護者のどちらかが日本人の場合は、その人に連絡する。

平成 26 年 7 月 7 日

保護者の皆様

松本市立嵐ヶ丘小学校長
松本潤

第 2 回授業参観日のお知らせ タイトル

青葉のまぶしい季節になりました。皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
あいさつ文

さて、下記により第 2 回授業参観日を実施いたします。ご多用中とは存じますが、ご都合つけられて多くの皆様においでいただけるようご案内申し上げます。

尚、詳細につきましては各学年・学級よりお知らせいたします。

記 い か きょうじ くわ にってい ないよう
以下、行事の詳しい日程や内容

- 1 期日 1 . 2 . 3 年 7 月 15 日 (水)
4 . 5 . 6 年 7 月 17 日 (金)

2 日程 スケジュール

参観	13 : 50 ~ 14 : 35	(第 5 校時)
参観	14 : 50 ~ 15 : 05	(学級の時間)
学級 P T A	15 : 15 ~ 16 : 00	
児童下校	15 : 15	

3 お願い ぎょうじ かか がっこう 行事に関わる学校からの注意事項

- (1) 上履きをご持参ください。
(2) 駐車場がありません。大変申し訳ありませんが、車でのご来校はご遠慮ください。
(3) 自転車置き場は次の通りです。ご協力お願いいたします。

南門 : 花壇の前

北門 : 鉄棒の奥

松本市立嵐が丘小学校
(担当) 櫻井翔
電話 12 - 3456

学校に電話する

・どんな時に電話をしますか？

・学校へ電話するときのマナー... 緊急の時以外は授業中（ ）に電話はしない。
必ず「子どもの学年、クラス、名前」を名乗る。

一般的な授業時間（朝、帰りの会を含む）
8時20分ごろ～4時ごろ

やってみましょう！

自分の子どもの勉強が心配で、担任の田中先生と会って話をしたい。

田中先生と会う日時を決める。

会話の流れ... あいさつ、名前を名乗る。

田中先生に会ってもらう。

子どもの状況を話す。

用件を話す。

会って話を約束をする。

約束の内容を確認する。

お礼を言って会話を終える。

会話 かいわ を かんが 考えましょう。 _____ に入る表現 ひょうげん を考えましょう。

(A : 学校 がっこう の職員 しよくいん B : 私 わたし C : 田中先生 たなかせんせい)

A : はい、山川 やまかわ 小学校 しょうがっこう です。

B : もしもし _____

A : はい、少々 しょうしょう お待ち まち ください。

C : もしもし、お電話 でんわ かわりました。担任 たん にん の田中 た なか です。

B : _____

C : 今日 きょう は、どうされましたか？

B : _____

C : そうですか。

B : _____

C : いいですよ。わかりました。

B : _____

C : 明日 あした の午後 ごご 5 時 じ なら時間 じかん がありますよ。職員室 しよくいんしつ にいらしてください。

B : _____

C : では明日 あした 、お待ち まち しています。

B : _____

会話 かいわ の流れ なが

名乗る な の なる
先生 せんせい を呼び出 よびだ す

あいさつ
名乗る な の なる

状況 じょうきょう を話す はなす

用件 ようけん (先生 せんせい と
話 はな したい) を
伝える つた える

日時 にちじ を約束 やくそく を
する

日時 にちじ を確認 かくにん す
る

お礼 れい
あいさつ

ひょうげん 表現のポイント

電話での名乗り方...「1年1組の山田太郎の母です。」「1年1組の山田と申します。」

あいさつ...「いつも太郎がお世話になっております。」

先生にかわってもら...「田中先生とお話ししたいんですが、今、よろしいでしょうか。」

「田中先生はいらっしゃいますか。」

「田中先生にかわっていただけませんか。」

用件を切り出す...「(状況説明)んですが...。」

(例:「息子の太郎のことなんですが、最近勉強が難しいと言って困っています。そのことについて先生とお会いして、お話をしたいんですが...。」)

約束をする...「お時間いただけますか。」「いつ、ご都合がよろしいでしょうか。」

約束した内容を確認をする...「7月7日の5時ですね。」「では7月7日の5時に参ります。」

お礼を言って会話を終える...「お忙しいところ、ありがとうございました。」

「失礼します。」

(田中先生が忙しくて電話に出られないとき)

後で電話をかけなおすことを伝える。

「では、後ほど(6時ごろ)もう一度お電話します。」

伝言をお願いする。

「では、すみませんが、1年1組の山田から電話があったと伝えていただけませんか。」

5) さいご 最後に

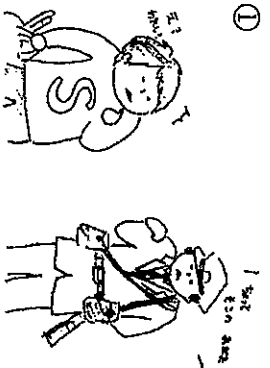
バイリンガル日本語指導者 ... 子どもたち、保護者の“本当”の気持ちがわかる。

子どもたちは、どんなことにつまずく？

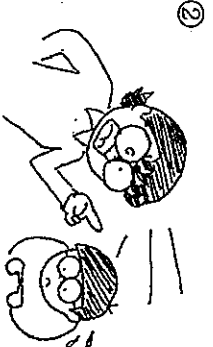
親たちは、どんなことがわからない？

心の支えに！

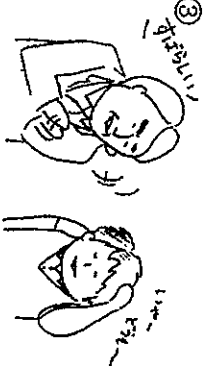
問題1 「受身」の文にしてください。



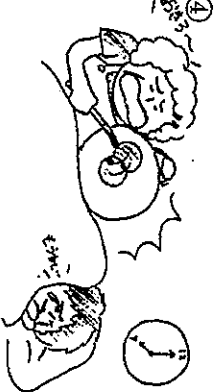
- ① 警察官は私を呼びました。
= 私は 警察官に () ました。



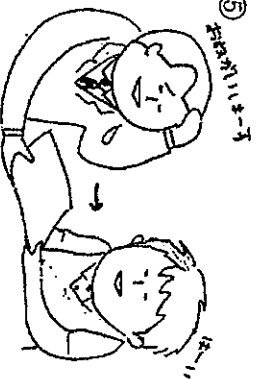
- ② お母さんは のびたくんを 叱りました。
= のびたくんは お母さんに () ました。



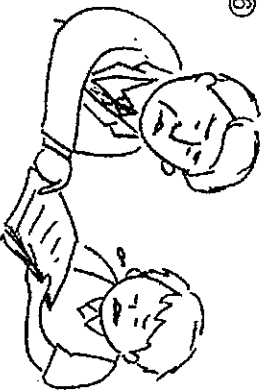
- ③ 部長は私をほめました。
= 私は 部長に () ました。



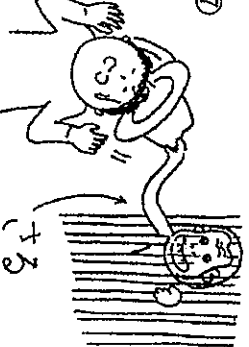
- ④ お母さんは 子どもを 起こしました。
= 子どもは お母さんに () ました。



- ⑤ 田中さんは 私に 仕事を 頼みました。
= 私は 田中さんに 仕事を () ました。



- ⑥ 部長は 私に 報告書の書き方について 注意しました。
= 私は 部長に 報告書の書き方について () ました。



- ⑦ さるは 私の 帽子を 取りました。
= 私は さるに 帽子を () ました。

【受身形の作り方】

1 グループ / 五段動詞 ※ 「-a ない」 になる動詞

(FB に) かく → かかれる

-a かれる

(手紙を) よむ → よまれる

(あめが) ふる → ふられる

(悪口を) いう → いわれる

2 グループ / 一段動詞 ※ 「-i ない・-e ない」 になる動詞

たべる → たべられる

みる → みられる

3 グループ / 不規則動詞 ※ 「する」「来る」のふたつだけ。覚える！

来る → 来られる

する → される

【受身文の助詞の使い方】

① 夫は 私を 変している。

↓

= 私は 夫に 変 されている。
(受身形)

兄が 弟を 叩いた。

↓

= 弟が 兄に 叩 かれた。

② 子どもが 私の パソコンを 壊した。

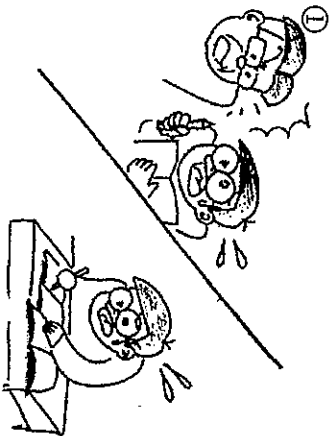
= 私は 子どもに パソコンを 壊 された。

隣の人が 私の 足を 踏んだ。

= 私は 隣の人に 足を 踏 まれた。

※①は直接受身、②は間接受身という。

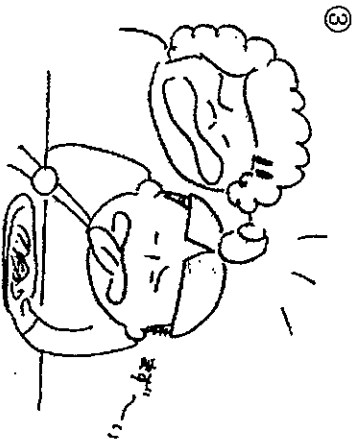
問題2 「使役」「使役受身」の文にしてください。



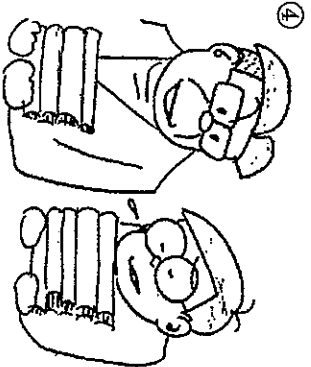
- ① お父さん：「宿題をしなさい！」
 →お父さんは 子どもに 宿題を () しました。
 =子どもは お父さんに 宿題を () しました。



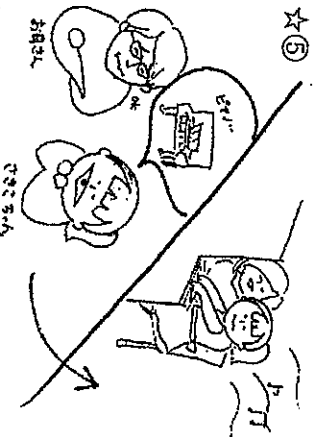
- ② 課長：「まあいいから、一杯飲め。」
 →課長は 上田さんに ビールを () しました。
 =上田さんは 課長に ビールを () しました。



- ③ お母さん：「野菜も ちゃんと 食べなさい！」
 →お母さんは 子どもに 野菜を () しました。
 =子どもは お母さんに 野菜を () しました。



- ④ 先生：「ちよつと これを 運ぶのを 手伝ってくれ。」
 →先生は 生徒に 本を運ぶのを () しました。
 生徒は 先生に 本を運ぶのを () しました。



- ☆⑤ さきこちゃん：「ねえねえ、お母さん、ピアノ習っていい？」
 →お母さんは さきこちゃんに ピアノを () しました。

【使役形の作り方】

1 グループ / 五段動詞

はたらく⇒はたらかせる

・a+せる

のむ⇒のませる

帰る⇒帰らせる

たづ⇒たたせる

【使役受身形の作り方】

1 グループ / 五段動詞

はたらく⇒はたらかせられる or はたらかされる

・a+せられる or される

のむ⇒のませられる or のまされる

帰る⇒帰らせられる or かえらされる

たづ⇒たたせられる or たたされる

2 グループ / 一段動詞

たべる⇒たべさせる

みる⇒みさせる

2 グループ / 一段動詞

たべる⇒たべさせられる

みる⇒みさせられる

3 グループ / 不規則動詞

来る⇒来させる
する⇒させる

3 グループ / 不規則動詞

来る⇒来させられる
する⇒させられる

【使役文の例】

① お母さんは 子どもに 部屋を 掃除させた。

② 先生は 学生に 練習をやらせる。

③ 子どもは 必ず 5時に 帰らせる。

☆④ 子どもに 1日1時間だけ ゲームをさせる。

☆⑤ 余計なことを 言って 彼女を 怒らせた。

【使役文の例】

① 病院で 予約したのに 1時間待たせられた。
(待たされた)

② 買わなくてもいいもので 買わせられた。
(買わされた)

③ いつも 僕が お金を 払わせられる。
(払わされる)

④ お見合いで 結婚させられた。

(参考資料) 『初級日本語文法と教え方のポイント』

市川保子著・スリーエーネットワーク

(イラスト出典)

フリーイラスト・HOTEL SENDAI さん画

窓口などで使う日本語

ぶんや 分野	ようご 用語	よ 読み方 読み方	だいたい だいたいの意味
せたい かぞく 世帯と家族について	世帯	せたい	どうきょ かけい おな ひと かぞく べつきょ 同居して家計も同じ人。家族でも別居していると世帯は別。
	親族	しんぞく	おや こ まご そふぼ おじ おば 親・子・孫・祖父母・叔父・叔母・いとこぐらいまで。
	別居	べつきょ	べつべつ す 別々に住むこと。
	同居	どうきょ	いっしょに住むこと。
	結婚	けっこん	
	離婚	りこん	
	戸籍	こせき	
	配偶者	はいぐうしゃ	けっこん あいて おつと つま 結婚している相手。夫。妻。
	内縁	ないえん	けっこん 結婚をしていないが、同居している、夫婦のような関係。
	DV	でいーぶい	はいぐうしゃ こいびと ぼうりよく からだこころ かね せいてき 配偶者や恋人への暴力。(体・心・お金・性的に)
	虐待	ぎゃくたい	こ しょうがいしゃ ぼうりよく からだこころ かね せいてき 子ども・障害者への暴力。(体・心・お金・性的に)
	住民票	じゅうみんひょう	じっさい す とうろく じゅうしょ ちがひと ※実際に住んでいるところと、登録してある住所が違う人もいる。
かね お金について	収入・所得	しゅうにゅう・しよとく	はい かね かいしゃ ぎゅうよ 入ってくるお金。会社からの給与だけではない。受け取るお金全部。
	月収・年収	げっしゅう・ねんしゅう	
	資産・財産	しさん・ざいさん	
	貯金・貯蓄	ちよきん・ちよちく	
	所持金	しよじきん	いま さいふ なか いえ かね ちよきん ふく 今、財布の中や家にあるお金。貯金を含まないことが多い。
	支出	ししゅつ	出ていくお金。
	未納・滞納	みのう・たいのう	みのう 「未納」がたまと「滞納」になる。
	債務	さいむ	しゃっきん ぜいきん たいのう みのう ぜんぶ 借金だけではない。税金などの滞納・未納もあわせた全部。
	請求(する・される)	せいきゅう	はら い い 「払え」と言う/言われる。

す 住まいについて	持ち家 賃貸	もちいえ ちんたい	じぶん か も いえ 自分で買って持っている家やマンション。 かね はら か いえ お金を払って借りている家・アパート・マンション。
す 住まいについて	家賃 初期費用 連帯保証人 大家	やちん しょきひよう れんたいほしようにん おおや	ふどうさん かいしゃ はら しききん れいきん 不動産会社などに払う敷金・礼金など。 ほんにん たいのう ばあい か 本人が滞納した場合、代わりに家賃を支払わなければならない人。
けんこう 健康について	健康保険 通院 検診 検査 診断(書) 入院 退院 カウンセリング 看病 介護 障がい 身体 精神 知的 障害認定 障害者手帳 (手帳) 障害年金 治療費・医療費 自己負担	けんこうほけん つういん けんしん けんさ しんだん にゆういん たいいん かうんせりんぐ かんびよう かいご しょうがい しんたい せいしん ちてき しょうがいにんてい しょうがいしやてちょう しょうがいねんきん ちりようひ・いりようひ じこふたん	こくみん けんこう ほけん こくほ しゃかい ほけん (しゃほ) 国民健康保険(国保)・社会保険(社保)

しごと 仕事について	雇用(契約) 正社員	こよう(けいやく) せいしゃいん	ちゃんと契約 <small>けいやく</small> のある雇用 <small>こよう</small> 。お友達 <small>ともだち</small> の手伝い <small>てつだ</small> (お礼付き <small>れいつ</small>)ではない。
しごと 仕事について	バイト・パート フルタイム 賃金・給与 文書・書面 給与明細 紹介状 履歴書 面接 採用・不採用 解雇 退職・離職	ばいと・ぱーと ふるたいむ ちんぎん・きゆうよ ぶんしょ・しょめん きゆうよめいさい しょうかいじょう りれきしょ めんせつ さいよう・ふさいよう かいこ たいしょく・りしょく	お給料 <small>きゅうりょう</small> ・バイト料 <small>りょう</small> ※これがあるかないかはとても重要 <small>じゅうよう</small> ※相談 <small>そうだん</small> で「あったら持 <small>も</small> ってきてください」と言 <small>い</small> われることが多 <small>おお</small> い。 ※自己 <small>じこ</small> 都合 <small>つごう</small> も解雇 <small>かいこ</small> も含 <small>ふく</small> む。
ほうりつ 法律について	逮捕 事情徴取 起訴 裁判 公判 判決 釈放 執行猶予 実刑 罰金 懲役 示談 賠償 刑事	たいほ じじょうちょうしゅ きそ さいばん こうはん はんけつ しゃくほう しっこうゆうよ じっけい ばっきん ちょうえき じだん ばいしょう けいじ	
ほうりつ 法律について	民事 提訴 原告 被告 代理(人)	みんじ ていそ げんこく ひこく だいいり(にん)	

<p>てつづ ぜんぽん 手続き全般</p>	<p>申告 申請 届け出 同意 記入 提出 受理 審査 調査 処分 決定 開始 却下 取り消し 廃止 辞退 見込み 通知 期限・期日</p>	<p>しんこく しんせい とどけで どうい きにゆう ていしゅつ じゅり しんさ ちようさ しよぶん けつてい かいし きやつか とりけし はいし じたい みこみ つうち きげん・きじつ</p>	<p>し やくしょ ぜいむしょ ほうこく かくてい しんこく 市役所や税務署などへの報告。確定申告など。 もう こ これをしないともらえないお金や受けられないサービスも多い。 こども う じゅうしょ か けっこん りこん ととき やくしょ し 子供が生まれた、住所が変わった、結婚・離婚したなどに役所に知らせる それでいいです、あとで文句は言いません、という意味。 ていしゅつ しんせい しんこく まどぐち せいしき う つ いみ 提出した申請や申告を窓口が正式に受け付けた、という意味。 じぶん と き 自分から取り下げる。 たぶん そうなる。かのうせい たか い たぶんそうなる。可能性が高い。</p>
<p>てつづ ぜんぽん 手続き全般</p>	<p>さかのぼる 督促 窓口 機関 担当 助言・指導・指示</p>	<p>さかのぼる とくそく まどぐち きかん たんとう じよげん・しどう・しじ</p>	<p>はや はら 早く払ってください、という催促や手紙。 よわ じよげん しどう しじ つよ 弱い← 助言＜指導＜指示 →強い</p>

<p>てつづ 手続きの書類</p>	<p>申請書 添付書類 同意書 誓約書 本人確認できるもの 住民票 戸籍謄本 所得証明書 領収書 写し 控え</p>	<p>しんせいしょ てんぶしよるい どういしょ せいやくしょ ほんにんかくにん じゅうみんひょう こせきとうほん しよとくしやうめいしょ りやうしゅうしょ うつし ひかえ</p>	<p>いっしょに出す^だ証明書^{しょうめいしょ}などの書類^{しよるい}。 やくそく 約束します、という文書^{ぶんしょ}。 めんきょしょう ほけんしょう じゅうみん 免許証・保険証・住民カードなど コピー ていしゆつ しよるい おな 提出した書類と同じもの。本人^{ほんにん}も持^もっておくためのもの。</p>
<p>サービス</p>	<p>給付・手当・扶助 貸付・融資 減免 猶予 還付 分割 割引 優先 同行</p>	<p>きゆうふ・てあて・ふじよ かしつけ・ゆうし げんめん ゆうよ かんぷ ぶんかつ わりびき ゆうせん どうこう</p>	<p>もらえるお金^{かね}。 か 貸してもらうお金。返^{かえ}さなくてははいけない。 はら 払わなければいけないお金が安^{かね}くなるor払^{やす}わなくてよくなる。 しばらくの間、あいだはら 払^{はら}わなくていい。払^{はら}うのを待^まってもらう。 いったんはら 払^{はら}ったお金が返^{かえ}ってくる。 いちど 一度にぜんぶはら 払^{はら}わなくてもいい。毎月^{まいつき}少^{すこ}しづつ決^きめた金^{きん}額^{がく}を払^{はら}う。 すこ やす 少し安^{やす}くなる いっしょに^い行く。</p>

バイリンガル日本語指導者
育成講座⑩

～知^しっておきたい・伝^{つた}えたい～
通^{つう}訳^{やく}・翻^{ほん}訳^{やく}と相^{そう}談^{だん}のことば

平成27(2015)年7月5日(日)
佐藤 佳子(さとう よしこ)
八木 航(やぎ わたる)

1

通^{つう}訳^{やく}・翻^{ほん}訳^{やく}の中^{なか}で悩^{なや}みに気^きづく

封^{ふう}筒^{とう}が届^{とど}きましたか、読^よめま
せん。これ、何^{なに}？

これは……裁^{さい}判^{はん}所^{しよ}からです。
あなたは訴^うえられています。
「7月5日に来^きい」だそうです。
(この人、だいじょうぶかな?)

2

そんな時に、やってみること

①

1. 封筒が届きましたか、
読めませんか。これ、何？

②

2. これは……裁判所からです。
あなたは訴えられています。
「7月5日に来い」だそうです。

③

3. だいじょうぶ？
よかったら、話を聞きますよ。

3

1. 声をかける

封筒が届きましたか、
読めませんか。これ、何？

これは……裁判所からです。
あなたは訴えられています。
「7月5日に来い」だそうです。

だいじょうぶ？
よかったら、話を聞きますよ。

4

小さな相談から見つかる大きな相談

健康保険証の相談は
どこにすればいいですか？

健康保険の相談は
市役所の保険課です。

どうしたんですか？

5

【相談の例】

- 子どもが障害を持っていて育てるのが大変
- 夫が家事や子育てに協力してくれない
- 離婚を考えている
- 離婚すると保険証がどうなるかわからない。
- 子どもの通院を続けられないと困る
- 今まで家事・育児で仕事をしていなかったの
- で離婚後の生活が不安。
- 離婚は、まず何から始めればいいのか
- わからない。

6

2. 話をよく聞き、受け止める

① 相談者は、聞いてほしい

途中であまり意見を言わないで、よく聞いてあげよう

② 相談者は、叱られたくない

「それは、あなたが悪い」
と言わないで、
苦しんでいる気持ちを
受け止めよう

少しぐわしく聞く ～同じ相談はない～

子育てしながら、
そろそろ仕事も始めようかな。

何社も履歴書送っているのに全然
採用されない。面接にも進まない。

ひきこもり5年。親から「仕事探
せ」と言われた。朝起きられないし、
自分には何もできなくて不安。
つらい。

明日からすぐに働かないと、家賃
が払えなくてアパートを追いつけ
る！ご飯も食べていない。

仕事を探しています

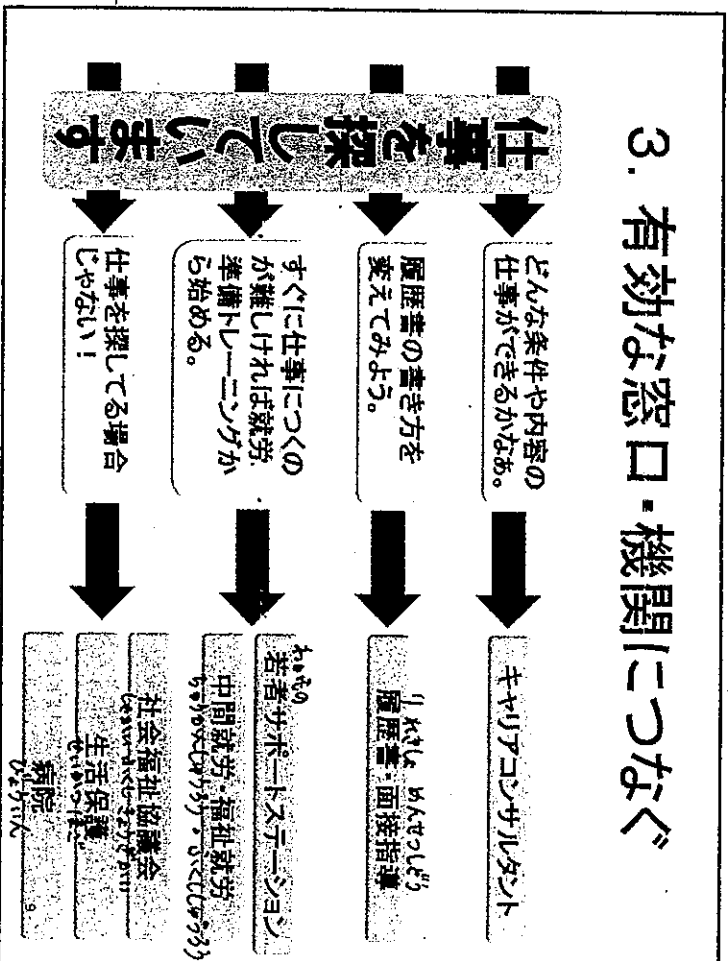
どんな条件や内容の
仕事ができるかなあ。

履歴書の書き方を
変えてみよう。

すぐに仕事につく
のが難しければト
ニングから始める。

仕事が、
仕事を探してる場合
じゃない！

3. 有効な窓口・機関につなぐ



「つなぐ」とは

① 情報を伝える
② 紹介する
☆③ 同行する
☆④ あなたと「つなぐ」
「つなぐ」は、手をつなぐ、心をつなぐ、情報を伝える、紹介する、同行する、など、様々な意味で使われます。



11

まとめ

① 情報を伝える
② 紹介する
☆③ 同行する
☆④ あなたと「つなぐ」

悩んでいそうなら、
あなたから声をかけて

まずは耳を傾ける
少しづつわしく聞く

必要な窓口・機関はどこ？
つなぐ・つながる

12

●3つの「なぜ」

なぜ、日本語を学（まな）ぶのでしょうか？

なぜ、日本語教室で学ぶのでしょうか？

なぜ、指導者（しどうしゃ）がバイリンガル指導者なののでしょうか？

わかったこと	まだ、よくわからないこと

●自分の振り返り

なぜ、日本語を勉強（べんきょう）したいと思ったのですか？

日本語ができたら、何をしたかったのですか？

日本語をどうやって勉強してきましたか？

日本語ができるようになった／と思ったのは、どんなとき？

まだまだ日本語ができないな＼と思ったのは、どんなとき？

●こんな日本語教室がほしい！！

いつ？

どこで？

だれに？

何ができるようになるの？

●コースデザイン

第1回

第2回

第3回

第4回

第5回

第6回

平成 27 年 8 月 2 日 (日)

午後 1 時 ~ 4 時

担当： 佐藤 佳子

1. これまでに ^き決まったことの ^{かくにん}確認

^{めい} グループ名	
^{げんご} 言語	
^{かいさいばしょ} 開催場所	
^{きょうしつめい} 教室名	
^{しめい} メンバー氏名	

2. グループ内^{ない}で もう一度^{いちど} ^{かくにん}確認してほしいこと

どんな人^{ひと}たちに ^き来てもらいたい? どんな人^{ひと}たちが ^き来そう? (教室^{きょうしつさんかしゃ}参加者のイメージ)

その人^{ひと}たちに どうやって ^{つた}伝える? (広報^{こうほう}のイメージ)

この 教室^{きょうしつ}で 勉強^{べんきょう}したら、 ^{なに}何^かが ^{もくひょう}変わる? (目標^{もくひょう}のイメージ)

必要^{ひつよう}な 準備^{じゅんび}は ^{なに}何^{しら}? (調べ^{ようい}ておくこと・用意^{ひと}しておくこと・人^{たの}に頼^{たの}んでおくこと...など)

必要^{ひつよう}な 物^なは ^{きょうざい}何^{きょうぐ}? (教材^{きざい}・教具・機材...など)

だい かい
【第 1 回】

こ の 日 の もくひょう 目 標	
かいさいきぼうにちじ 開催希望日時	平成 2 7 年 月 日 () 時 ~ 時
じゅうこうよていしゃすう 受講予定者数	およそ 人ぐらい

【教案】

こうもく 項目	じかん 時間	くわしい内容 ないよう	きょうざい 教材 など
	分		

だい かい
【第 2 回】

この日の もくひょう 目 標	
かいさいきぼうにちじ 開催希望日時	平成 2 7 年 月 日 () 時 ~ 時
じゅこうよていしやすう 受講予定者数	およそ 人ぐらい

【教案】

こうもく 項 目	じ かん 時 間	くわしい内容 ないよう	きょうざい 教 材 な ど
	分		

だい かい
【第3回】

この日の もくひょう 目標				
かいさいきぼうにちじ 開催希望日時	平成27年	月	日 ()	時 ~ 時
じゅこうよていしゃすう 受講予定者数	およそ 人ぐらい			

【教案】

こうもく 項目	じかん 時間	くわしい内容 ないよう	きょうざい 教材 など
	分		

だい かい
【第4回】

この日の もくひょう 目標	
かいさいきぼうにちじ 開催希望日時	平成27年 月 日（ ） 時 ~ 時
じゅこうよていしやすう 受講予定者数	およそ 人ぐらい

【教案】

こうもく 項目	じかん 時間	くわしい内容 ないよう	きょうざい 教材 など
	分		

だい かい
【第 5 回】

この日の もくひょう 目 標					
かいさいきぼうにちじ 開催希望日時	平成 2 7 年	月	日 ()	時	~ 時
じゅこうよていしやすう 受講予定者数	およそ 人ぐらい				

【教案】

こうもく 項 目	じ かん 時 間	くわしい内容 ないよう	きょうざい 教 材 な ど
	分		

平成 27 年 8 月 23 日 (日)

午後 1 時 ~ 3 時 30 分

担当： 佐藤 佳子

1. 今日の予定

1) 13:00 ~ 13:25 H26 年度グループの体験発表 (@15 分 × 1 名) (質問時間 10 分)

2) 13:25 ~ 13:55 前回作成した活動内容の確認と、発表準備の仕上げ (30 分)

3) 14:00 ~ 15:25 各グループの活動内容発表と模擬授業、講師や他のグループからのコメント (@15 分 × 5 グループ) 発表の順番は当日決めます。

14:00 ~ 14:15

14:15 ~ 14:30 (終了後、10 分間休憩)

14:40 ~ 14:55

14:55 ~ 15:10

15:10 ~ 15:25

4) 15:25 ~ 15:30 講評・まとめ

2. 発表の手順について

1 各グループで次の内容を必ず発表に入れてください。(模造紙をもう一枚使ってください。)(5 分程度)

1) グループ名

2) 言語

3) 開催場所 ・ 開催予定期間

4) 教室名

5) メンバー氏名

6) 対象者 (どんな人たちが、何人ぐらい来そうか or 来てほしいか)

7) 広報の方法 (どうやって受講者を集めるか)

8) 活動の内容 (前回書いたものを使って発表してください)

2 模擬授業は、5 回のうちの 1 回の導入部分について、10 分以内で行ってください。

実際の授業は、母語で行っても、今回は他の受講者や講師にもわかりやすく、

日本語での模擬授業をお願いします。

長野県の年齢層別・国籍別 在留外国人数（平成25（2013）年12月末）

法務省「在留外国人統計」より、長野県国際課が作成。

区 分	年少年齢 （0歳～14歳）						生産年齢 （15歳～64歳）						高齢年齢 （65歳以上）						合計		
	男性		女性		合計		男性		女性		合計		男性		女性		合計		男性	女性	合計
	人数（人）	割合（％）	人数（人）	割合	人数（人）	割合	人数（人）	割合	人数（人）	割合	人数（人）	割合	人数（人）	割合	人数（人）	割合	人数（人）	割合	人数（人）	人数（人）	人数（人）
全 国	93,942	10.0%	89,078	7.9%	183,020	8.9%	786,499	83.4%	952,968	84.9%	1,739,467	84.2%	62,991	6.7%	80,954	7.2%	143,945	7.0%	943,437	1,123,008	2,066,445
長 野 県	1,542	12.4%	1,453	7.8%	2,995	9.7%	10,242	82.3%	16,356	88.1%	26,598	85.8%	655	5.3%	755	4.1%	1,410	4.5%	12,439	18,564	31,003
ブラジル	556	18.9%	494	18.2%	1,050	18.6%	2,307	78.6%	2,140	79.0%	4,447	78.8%	73	2.5%	74	2.7%	147	2.6%	2,936	2,708	5,644
中 国	507	12.9%	498	8.3%	1,005	10.1%	3,341	84.7%	5,395	90.3%	8,736	88.1%	97	2.5%	80	1.3%	177	1.8%	3,945	5,973	9,918
韓 国・朝 鮮	125	7.4%	103	4.1%	228	5.4%	1,135	67.6%	1,926	76.1%	3,061	72.7%	418	24.9%	502	19.8%	920	21.9%	1,678	2,531	4,209
フィリピン	119	24.4%	134	4.0%	253	6.6%	369	75.6%	3,213	95.9%	3,582	93.3%	0	0.0%	5	0.1%	5	0.1%	488	3,352	3,840

※年齢不詳（男性5名、女性8名、計13名）を含む

バイリンガル日本語指導者育成講座（5月10日）終了アンケートまとめ

出席者 21名／全21名

アンケート提出者 14名

○第1講、第2講

1 あなたがこの教室に参加したのはなぜですか？（複数回答）

生活に必要な日本語が勉強できるから	10名
日本の習慣や制度が勉強できるから	10名
自分の国の言葉で習うことができるから	2名
同じ国の人と知り合うことができるから	5名
その他 （ ）	2名

※「その他」を答えた方の意見。

- ・日本語の指導方法を習うことができるから。
- ・学べることを学びたいから

2 この教室に参加してよかったですか？

よかった	14名
まあまあよかった	0名
ふつう	0名
あまりよくなかった	0名
全然よくなかった	0名

3 その理由は何ですか？自由に書いてください。

- ・講師のお話が参考になりました。とっても良かったです。
- ・何事も勉強ですから。
- ・講座のウォーミングアップの仕方
- ・多文化共生及び外国人が日本社会に存在する必要性を改めて認識することができた。
- ・色々生活を覚えたいです。
- ・色々考える機会となりました。
- ・自分も成長しながら、色々なことを知りたいです。
- ・毎日の生活に使うことを覚えたいです。
- ・先生が素晴らしいです。
- ・生活に役立ち、新しい友達ができる。
- ・自分の経験、皆さんの経験を交換できて良かったです。知ること、たくさん勉強になりました。

- ・先生の講座が面白かった。
- ・社会と言葉の関係に対する理解が深まりました。
- ・色々知識を学習した。

4 日本語教室への要望があれば書いてください。(内容、曜日・時間、やり方など)

- ・日本語能力試験
- ・7月5日 日本語能力試験がありますけど…。

5 今日の講座の中で得た日本語知識をどのような時、場所で役立てられると思いますか？(複数回答)

- | | |
|-----------------------------------|-----|
| ① 日本語教室で日本語を教えてみたい | 9名 |
| ② 出身国コミュニティの中で、困っている人がいたら支援したい。 | 14名 |
| ③ 小・中学校等で児童生徒の通訳や学習支援を行いたい。 | 6名 |
| ④ 小・中学校等で保護者の学校とのやり取りにおいて支援を行いたい。 | 9名 |
| ⑤ 観光ガイドやホテルなどの施設での接客スタッフをしたい。 | 7名 |
| ⑥ その他 () | 1名 |

バイリンガル日本語指導者育成講座③（５月２４日）終了アンケートまとめ

出席者 ２３名／全２６名

アンケート提出者 ２１名

○第３講

１ あなたがこの教室に参加したのはなぜですか？（複数回答）

生活に必要な日本語が勉強できるから	１３名
日本の習慣や制度が勉強できるから	１４名
自分の国の言葉で習うことができるから	２名
同じ国の人と知り合うことができるから	４名
そのほか（ ）	２名

※「そのほか」を答えた方の意見。

- ・ 日本語の教え方を勉強したいから
- ・ 自分にできることを精一杯したいから

２ この教室に参加してよかったですか？

よかった	１６名
まあまあよかった	３名
ふつう	２名
あまりよくなかった	０名
全然よくなかった	０名

３ その理由は何ですか？自由に書いてください。

- ・ 価値観の違うとコミュニケーションすると重要です
- ・ 習慣、価値観について考えることができました
- ・ 気楽な雰囲気、先生の分かりやすさ
- ・ 勉強になります
- ・ 価値観についてディスカッションができて、面白いから
- ・ 何事も経験と思うから
- ・ 勉強できる、生活に役立つ
- ・ 価値観の違いについて勉強ができました
- ・ 時間がちょっと短すぎると感じています
- ・ 普段とき、分からない知識を勉強しました
- ・ 一つ問題に回答するときは、色々な方の価値観をだんだん見えてきました。色々な意見があって感心

しました。

- ・ 楽しかったです
- ・ 色々なことを考えさせてもらいました

4 日本語教室への要望があれば書いてください。(内容、曜日・時間、やり方など)

- ・ 土、日の午前
- ・ 土、日の昼間
- ・ 必要な部分を勉強したい(医療、介護)
- ・ ハイレベルなものを開催してほしい

5 今日の講座の中で得た日本語知識をどのような時、場所で役立てられると思いますか？(複数回答)

- | | |
|-----------------------------------|-----|
| ① 日本語教室で日本語を教えてみたい | 11名 |
| ② 出身国コミュニティの中で、困っている人がいたら支援したい。 | 17名 |
| ③ 小・中学校等で児童生徒の通訳や学習支援を行いたい。 | 7名 |
| ④ 小・中学校等で保護者の学校とのやり取りにおいて支援を行いたい。 | 8名 |
| ⑤ 観光ガイドやホテルなどの施設での接客スタッフをしたい。 | 10名 |
| ⑥ その他() | 0名 |

バイリンガル日本語指導者育成講座④（５月２４日）終了アンケートまとめ

出席者 ２３名／全２６名

アンケート提出者 １９名

○第４講

１ あなたがこの教室に参加したのはなぜですか？（複数回答）

生活に必要な日本語が勉強できるから	１１名
日本の習慣や制度が勉強できるから	１０名
自分の国の言葉で習うことができるから	１名
同じ国の人と知り合うことができるから	２名
その他 （ ）	６名

※「その他」を答えた方の意見。

- ・ 日本語教室での教え方などを勉強した事
- ・ いろいろな所で役立ちたい
- ・ 日本語教室のあり方を知ることができるから
- ・ 外国語の教え方が上手になるため
- ・ 外国人と知り合う、考え方など
- ・ 自分にできることを精一杯したいから

２ この教室に参加してよかったですか？

よかった	１８名
まあまあよかった	１名
ふつう	０名
あまりよくなかった	０名
全然よくなかった	０名

３ その理由は何ですか？自由に書いてください。

- ・ 身近にあった事をもう一度見直せました
- ・ とてもパワーがある先生、楽しかったです
- ・ 先生が明るくて、分かりやすい話してくれた
- ・ 分かりやすかった、忘れかけていたことを思い出せる機会でした
- ・ 交流度がはばなく良かった
- ・ すぐ使える、行動できるものですから
- ・ いろいろ知識を勉強しました

- ・ 今のテーマは楽しかった。先生も力ありますのでいろいろ考えて、これからもっと考えます
- ・ 外国人・先生・生徒などの立場から「日本語教室」のことを考えさせられました
- ・ 先生の教え方はすごく上手で、いろいろを考えることが増えました
- ・ 楽しかったです

4 日本語教室への要望があれば書いてください。(内容、曜日・時間、やり方など)

- ・ 医療について
- ・ ハイレベルなもの
- ・ 日本の文化、場所によって話し方について

5 今日の講座の中で得た日本語知識をどのような時、場所で役立てられると思いますか？(複数回答)

- | | |
|-----------------------------------|-----|
| ① 日本語教室で日本語を教えてみたい | 9名 |
| ② 出身国コミュニティの中で、困っている人がいたら支援したい。 | 14名 |
| ③ 小・中学校等で児童生徒の通訳や学習支援を行いたい。 | 5名 |
| ④ 小・中学校等で保護者の学校とのやり取りにおいて支援を行いたい。 | 5名 |
| ⑤ 観光ガイドやホテルなどの施設での接客スタッフをしたい。 | 8名 |
| ⑥ その他（ イベント、仕事 ） | 2名 |

バイリンガル日本語指導者育成講座⑤⑥（6月14日）終了アンケートまとめ

出席者 19名／全26名

アンケート提出者 17名

○第5、6講

1 あなたがこの教室に参加したのはなぜですか？（複数回答）

生活に必要な日本語が勉強できるから	12名
日本の習慣や制度が勉強できるから	10名
自分の国の言葉で習うことができるから	3名
同じ国の人と知り合うことができるから	5名
そのほか（ ）	2名

※「そのほか」を答えた方の意見。

- ・ 覚えられることをすべてゲットしたい
- ・ 子どもに日本語を教えたい

2 この教室に参加してよかったですか？

よかった	17名
まあまあよかった	0名
ふつう	0名
あまりよくなかった	0名
全然よくなかった	0名

3 その理由は何ですか？自由に書いてください。

- ・ 勉強になりました
- ・ 知らないことをたくさん学んだ
- ・ 自分が分からないところを分かりやすく説明して下さったため
- ・ 具体的でよかったです
- ・ 日本語講座分かりやすかったです
- ・ 新しい、正しいな言葉を覚えました
- ・ こういう知識こそ私にはなかった
- ・ 標準の日本語を勉強できました。皆それぞれ考えながら先生の話聞いたのでよかったとおもいます。
- ・ 勉強できるから
- ・ 正確な日本語が勉強できました
- ・ 普段使っている言語正しい学習した、よかった。

4 日本語教室への要望があれば書いてください。(内容、曜日・時間、やり方など)

- ・ インターネットで配信してほしい
- ・ 電話対応など

5 今日の講座の中で得た日本語知識をどのような時、場所で役立てられると思いますか？(複数回答)

- | | |
|-----------------------------------|------|
| ① 日本語教室で日本語を教えてみたい | 9 名 |
| ② 出身国コミュニティの中で、困っている人がいたら支援したい。 | 12 名 |
| ③ 小・中学校等で児童生徒の通訳や学習支援を行いたい。 | 6 名 |
| ④ 小・中学校等で保護者の学校とのやり取りにおいて支援を行いたい。 | 6 名 |
| ⑤ 観光ガイドやホテルなどの施設での接客スタッフをしたい。 | 7 名 |
| ⑥ その他 () | 0 名 |

バイリンガル日本語指導者育成講座⑦（6月21日）終了アンケートまとめ

出席者 18名／全27名

アンケート提出者 15名

○第7講

1 あなたがこの教室に参加したのはなぜですか？（複数回答）

生活に必要な日本語が勉強できるから	9名
日本の習慣や制度が勉強できるから	13名
自分の国の言葉で習うことができるから	4名
同じ国の人と知り合うことができるから	7名
そのほか（ ）	3名

※「そのほか」を答えた方の意見。

- ・ 覚えられることをすべて覚えたい
- ・ 日本語の教え方が勉強できる
- ・ プレゼンが分かりやすい

2 この教室に参加してよかったですか？

よかった	13名
まあまあよかった	3名
ふつう	0名
あまりよくなかった	0名
全然よくなかった	0名

3 その理由は何ですか？自由に書いてください。

- ・ 今自分の活動の形が良いかの確認ができた
- ・ 勉強になる。先生が上手いから楽しい
- ・ これからバイリンガル支援員として行事に生かせると思う
- ・ 学校について日本の習慣・制度が勉強になった
- ・ 子どものことばを正しく育てる方法を学習した
- ・ バイリンガル家庭で、子どもの母語の言語能力を保持するためにどうすればいいかを習った
- ・ 専門的な知識を勉強することができた
- ・ （まあまあと答えた方）教えてくれたことは理解できましたが、参加できる質問がなかった
- ・ 「子どもを育てる、学校を学び、おもしろくなる」聞くとよいです

4 日本語教室への要望があれば書いてください。(内容、曜日・時間、やり方など)

- ・ 教室内ではなく、実践型にすると良いのではないかと思います
- ・ ステップアップのための日本語が習いたい

5 今日の講座の中で得た日本語知識をどのような時、場所で役立てられると思いますか？(複数回答)

- | | |
|-----------------------------------|------|
| ① 日本語教室で日本語を教えてみたい | 10 名 |
| ② 出身国コミュニティの中で、困っている人がいたら支援したい。 | 12 名 |
| ③ 小・中学校等で児童生徒の通訳や学習支援を行いたい。 | 9 名 |
| ④ 小・中学校等で保護者の学校とのやり取りにおいて支援を行いたい。 | 8 名 |
| ⑤ 観光ガイドやホテルなどの施設での接客スタッフをしたい。 | 8 名 |
| ⑥ その他 (いろんな分野の通訳・翻訳) | 2 名 |

バイリンガル日本語指導者育成講座⑧（6月21日）終了アンケートまとめ

出席者 18名／全27名

アンケート提出者 15名

○第8講

1 あなたがこの教室に参加したのはなぜですか？（複数回答）

生活に必要な日本語が勉強できるから	8名
日本の習慣や制度が勉強できるから	13名
自分の国の言葉で習うことができるから	5名
同じ国の人と知り合うことができるから	6名
そのほか（ ）	2名

※「そのほか」を答えた方の意見。

- ・ 覚えられることをすべて覚えたい

2 この教室に参加してよかったですか？

よかった	12名
まあまあよかった	2名
ふつう	0名
あまりよくなかった	1名
全然よくなかった	0名

3 その理由は何ですか？自由に書いてください。

- ・ （あまりよくなかったという方）進み方が遅く、リピートが多く疲れやすい。一つの内容が長い
- ・ 日本に居るために必要な知識を勉強できた
- ・ 内容が分かっていたので
- ・ 日本の教育と学校文化の詳細を勉強した
- ・ 全く知らなかった日本語の教育と学校について、使えるようなことを教わった
- ・ 具体的で分かりやすかった
- ・ 学校についていろいろ聞いて勉強になった
- ・ 実用基本の知識を教えていただきました
- ・ 勉強になりました
- ・ 先生に学校と文化の困ったこと（？）の話は面白い

4 日本語教室への要望があれば書いてください。（内容、曜日・時間、やり方など）

- ・ 日本語を習ったわけではないので、基礎を教えてくれる教室を探している

5 今日の講座の中で得た日本語知識をどのような時、場所で役立てられると思いますか？（複数回答）

- | | |
|-----------------------------------|------|
| ① 日本語教室で日本語を教えてみたい | 9 名 |
| ② 出身国コミュニティの中で、困っている人がいたら支援したい。 | 10 名 |
| ③ 小・中学校等で児童生徒の通訳や学習支援を行いたい。 | 7 名 |
| ④ 小・中学校等で保護者の学校とのやり取りにおいて支援を行いたい。 | 7 名 |
| ⑤ 観光ガイドやホテルなどの施設での接客スタッフをしたい。 | 6 名 |
| ⑥ その他（いろんな分野の通訳・翻訳） | 2 名 |

バイリンガル日本語指導者育成講座⑨（7月5日）終了アンケートまとめ

出席者 14名／全27名

アンケート提出者 13名

○第9講

1 あなたがこの教室に参加したのはなぜですか？（複数回答）

生活に必要な日本語が勉強できるから	7名
日本の習慣や制度が勉強できるから	10名
自分の国の言葉で習うことができるから	3名
同じ国の人と知り合うことができるから	4名
その他か（ ）	2名

※「その他」を答えた方の意見。

2 この教室に参加してよかったですか？

よかった	12名
まあまあよかった	0名
ふつう	1名
あまりよくなかった	0名
全然よくなかった	0名

3 その理由は何ですか？自由に書いてください。

- ・仕事をステップアップするために役立つ資格を取りたい
- ・これから勤務に使っていこうと思う
- ・具体例があって分かりやすい
- ・今まで知らなかった学校のことを学べた
- ・興味深い内容だった
- ・学校でどういうルールがあるか、休日にもかかわらずいろいろ教えてもらい、相談ありがとうございました
- ・具体的な例を聞いて、実際に自分がどんな場合何の活動ができるかについてイメージできた
- ・学校の活動や行事について詳しく学んだ
- ・具体的な電話対応など、勉強になった

4 日本語教室への要望があれば書いてください。（内容、曜日・時間、やり方など）

5 今日の講座の中で得た日本語知識をどのような時、場所で役立てられると思いますか？（複数回答）

- | | |
|-----------------------------------|----|
| ① 日本語教室で日本語を教えてみたい | 4名 |
| ② 出身国コミュニティの中で、困っている人がいたら支援したい。 | 9名 |
| ③ 小・中学校等で児童生徒の通訳や学習支援を行いたい。 | 6名 |
| ④ 小・中学校等で保護者の学校とのやり取りにおいて支援を行いたい。 | 5名 |
| ⑤ 観光ガイドやホテルなどの施設での接客スタッフをしたい。 | 4名 |
| ⑥ その他（ ） | 0名 |

バイリンガル日本語指導者育成講座⑩（7月5日）終了アンケートまとめ

出席者 14名／全27名

アンケート提出者 14名

○第10講

1 あなたがこの教室に参加したのはなぜですか？（複数回答）

生活に必要な日本語が勉強できるから	8名
日本の習慣や制度が勉強できるから	11名
自分の国の言葉で習うことができるから	2名
同じ国の人と知り合うことができるから	5名
そのほか（ ）	1名

※「そのほか」を答えた方の意見。

2 この教室に参加してよかったですか？

よかった	12名
まあまあよかった	1名
ふつう	1名
あまりよくなかった	0名
全然よくなかった	0名

3 その理由は何ですか？自由に書いてください。

- ・いろいろな仕事に役立つ資格をとりたい
- ・学校の様子がわかった
- ・教えることは難しいが、手伝いができる
- ・新しいことばをたくさん覚えた
- ・ブラッシュアップ！
- ・分かりやすい日本語での説明がよかった
- ・窓口や電話で使う丁寧な日本語を教えていただいた
- ・バイリンガル相談役として、日本語だけでなく、対応の仕方も重要なことがわかった
- ・学校のマナーをいろいろ教えてもらった
- ・困っている人にいろいろな場面で支援ができる

4 日本語教室への要望があれば書いてください。（内容、曜日・時間、やり方など）

5 今日の講座の中で得た日本語知識をどのような時、場所で役立てられると思いますか？（複数回答）

- | | |
|-----------------------------------|-----|
| ① 日本語教室で日本語を教えてみたい | 6名 |
| ② 出身国コミュニティの中で、困っている人がいたら支援したい。 | 10名 |
| ③ 小・中学校等で児童生徒の通訳や学習支援を行いたい。 | 3名 |
| ④ 小・中学校等で保護者の学校とのやり取りにおいて支援を行いたい。 | 3名 |
| ⑤ 観光ガイドやホテルなどの施設での接客スタッフをしたい。 | 6名 |
| ⑥ その他（ ） | 1名 |

バイリンガル日本語指導者育成講座⑪⑫（7月12日）終了アンケートまとめ

出席者 19名／全27名

アンケート提出者 17名

○第11講、第12講

1 あなたがこの教室に参加したのはなぜですか？（複数回答）

生活に必要な日本語が勉強できるから	12名
日本の習慣や制度が勉強できるから	9名
自分の国の言葉で習うことができるから	3名
同じ国の人と知り合うことができるから	5名
その他か（ ）	4名

※「その他」を答えた方の意見。

- ・教え方について勉強できた
- ・おぼえられることはすべておぼえたい

2 この教室に参加してよかったですか？

よかった	15名
まあまあよかった	2名
ふつう	0名
あまりよくなかった	0名
全然よくなかった	0名

3 その理由は何ですか？自由に書いてください。

- ・楽しく勉強ができた
- ・どうやって何を教えるかを考えさせられた
- ・クラスの準備
- ・何を教えるか説明をもらったのでよかった
- ・やっとイメージが沸いてきたので、何とかやれそうです
- ・今回いろいろな日本語教室の作り方を教わった
- ・クラスのテーマ（アイディア）が増えてよかった
- ・以前の勉強の内容を復習したのでよかった
- ・日本語教室を開けるように自信をくれた
- ・わたしの考えの能力が低く、苦勞をしすぎました。こういうことを、かんたんに考えられるようにならなくちゃね。

- ・ 自分自身、わかったところ、わからないところがはっきりしました
- ・ 勉強が楽しい
- ・ 詳しいプランが見えてきました

4 日本語教室への要望があれば書いてください。(内容、曜日・時間、やり方など)

- ・ 休日に

5 今日の講座の中で得た日本語知識をどのような時、場所で役立てられると思いますか？(複数回答)

- | | |
|-----------------------------------|------|
| ① 日本語教室で日本語を教えてみたい | 12 名 |
| ② 出身国コミュニティの中で、困っている人がいたら支援したい。 | 12 名 |
| ③ 小・中学校等で児童生徒の通訳や学習支援を行いたい。 | 8 名 |
| ④ 小・中学校等で保護者の学校とのやり取りにおいて支援を行いたい。 | 7 名 |
| ⑤ 観光ガイドやホテルなどの施設での接客スタッフをしたい。 | 5 名 |
| ⑥ その他 () | 2 名 |

※「その他」と答えた人の意見

- ・ いろんな分野で通訳・翻訳をしたい

バイリンガル日本語指導者育成講座⑬⑭（８月２日）終了アンケートまとめ

出席者 １２名／全２７名

アンケート提出者 １２名

○第 13 講、第 14 講

1 あなたがこの教室に参加したのはなぜですか？（複数回答）

生活に必要な日本語が勉強できるから	6 名
日本の習慣や制度が勉強できるから	9 名
自分の国の言葉で習うことができるから	4 名
同じ国の人と知り合うことができるから	5 名
その他 （ ）	1 名

※「その他」を答えた方の意見。

2 この教室に参加してよかったですか？

よかった	11 名
まあまあよかった	1 名
ふつう	0 名
あまりよくなかった	0 名
全然よくなかった	0 名

3 その理由は何ですか？自由に書いてください。

- ・いつも新しいことばを覚えられる
- ・チームワークを通じて内容を決めたこと
- ・日本語と日本の制度は前よりよく分かった
- ・今回は自由時間が多く、相談ができ、方向性が固まった

4 日本語教室への要望があれば書いてください。（内容、曜日・時間、やり方など）

- ・ 9～12 月 基本は土、日

5 今日の講座の中で得た日本語知識をどのような時、場所で役立てられると思いますか？（複数回答）

① 日本語教室で日本語を教えてみたい	6 名
② 出身国コミュニティの中で、困っている人がいたら支援したい。	11 名
③ 小・中学校等で児童生徒の通訳や学習支援を行いたい。	5 名
④ 小・中学校等で保護者の学校とのやり取りにおいて支援を行いたい。	5 名
⑤ 観光ガイドやホテルなどの施設での接客スタッフをしたい。	5 名

⑥ その他（ ） 1名

※「その他」と答えた人の意見

バイリンガル日本語指導者育成講座 特別講座（８月２３日）終了アンケートまとめ

出席者 １９名／全２７名

アンケート提出者 １５名

○特別講座

１ あなたがこの教室に参加したのはなぜですか？（複数回答）

生活に必要な日本語が勉強できるから	10 名
日本の習慣や制度が勉強できるから	11 名
自分の国の言葉で習うことができるから	3 名
同じ国の人と知り合うことができるから	5 名
その他（ ）	2 名

※「その他」を答えた方の意見。

- ・ 在日中国人に日本語を教えたいため。

２ この教室に参加してよかったですか？

よかった	12 名
まあまあよかった	3 名
ふつう	0 名
あまりよくなかった	0 名
全然よくなかった	0 名

３ その理由は何ですか？自由に書いてください。

- ・ 日本語を教えるのはまだ不安です。
- ・ 経験者の話から実際の様子をちょっとイメージできた。
- ・ バイリンガル日本語の教室や他人の経験を聞けてよかったです。
- ・ 何とか仕上げ部分が間に合ったから。

４ 日本語教室への要望があれば書いてください。（内容、曜日・時間、やり方など）

５ 今日の講座の中で得た日本語知識をどのような時、場所で役立てられると思いますか？（複数回答）

① 日本語教室で日本語を教えてみたい	8 名
② 出身国コミュニティの中で、困っている人がいたら支援したい。	12 名
③ 小・中学校等で児童生徒の通訳や学習支援を行いたい。	5 名
④ 小・中学校等で保護者の学校とのやり取りにおいて支援を行いたい。	5 名
⑤ 観光ガイドやホテルなどの施設での接客スタッフをしたい。	6 名
⑥ その他（ ）	2 名

※「その他」と答えた人の意見

- ・ 子どもと日本語を一緒に勉強したい